

# 放送コンテンツの活用によるクールジャパン戦略の推進

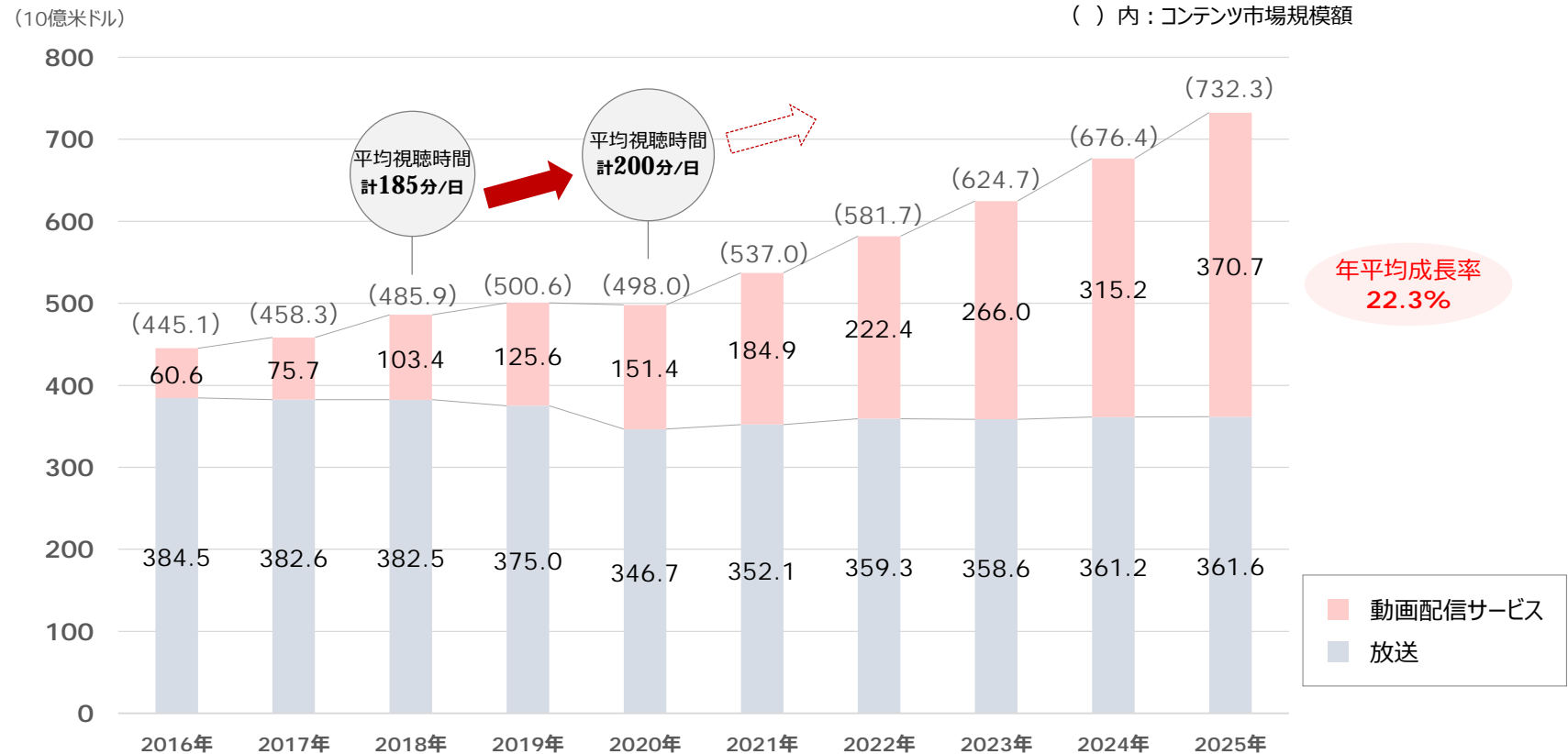
令和5年4月17日

総務省

# コンテンツの影響力の拡大

- インターネットを通じた動画視聴の普及等により、**コンテンツの市場規模は拡大が続いており、視聴時間も増加（1日平均3時間以上視聴）**。これに伴い、コンテンツが社会や経済に与える影響も拡大しており、**日本の魅力を海外に発信する手段として期待**。

世界のコンテンツ全体の市場規模の推移（予測）

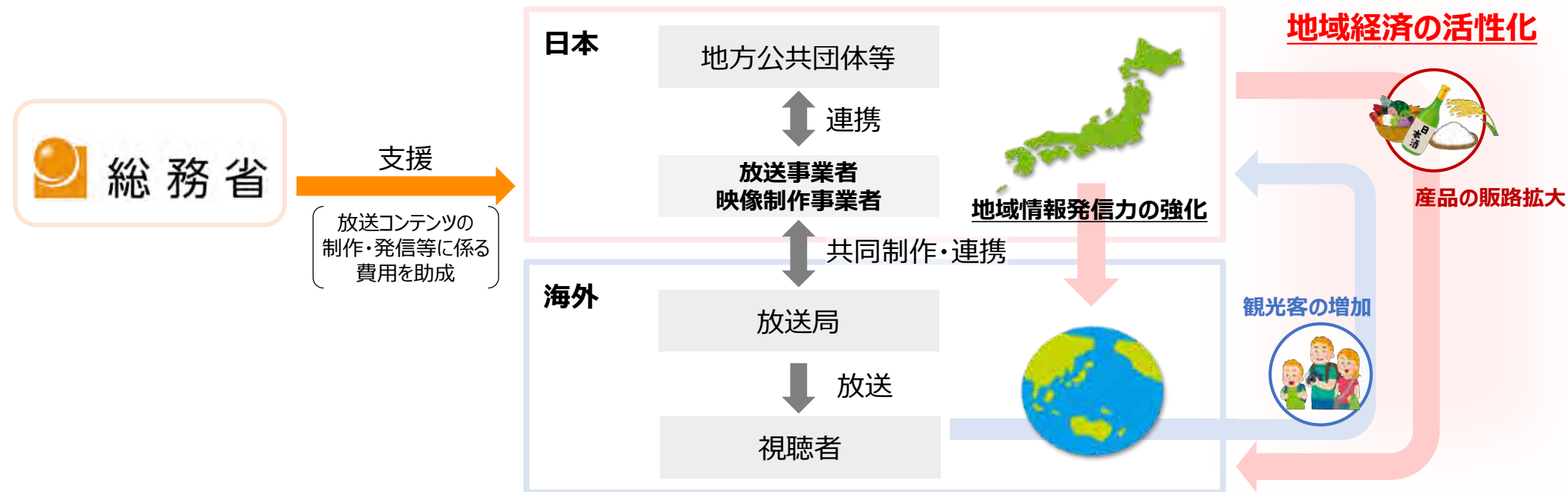


出典： “The global media landscape” (globalwebindex), “Digital vs traditional media consumption” (globalwebindex), “PwC Global Entertainment and Media Outlook 2021-2025” (PwC), “Digital Video Content Market” (imarc) をもとに総務省作成

- 総務省では、放送コンテンツの海外展開を通じて自然、文化、地場産品・農産品等の日本各地の魅力を海外に発信し、**地域からの情報発信を強化**することにより、我が国に対する関心を高めて**各地域に海外から需要を呼び込み地域経済の活性化**を推進。
- また、地域への関心を喚起し、全国への誘客等を促進することにより、**2025年大阪・関西万博を契機とした交流人口の拡大に貢献**。

## 放送コンテンツによる地域情報発信力強化事業（令和4年度第2次補正予算：7.9億円、令和5年度当初予算：0.5億円）

- 地方公共団体や観光産業、農林水産業、地場産業等の事業者・団体と地域の放送事業者等が連携し、**日本各地の魅力を伝える放送コンテンツを海外の放送局と共同で制作（国際共同制作）して現地で発信する取組を支援**。



## Jom Jalan JAPAN

(日本の「隠れた宝石」を発見)



マレーシア / Astro

茨城・栃木・群馬等

マレーシア



- 茨城・栃木・群馬等を巡り、**各県の知られていない魅力を発見する。**
- 名所・観光地の認知度向上や青果物の輸出に貢献。

地域産品の輸出増加

## A journey of experiencing Hokusai

(葛飾北斎に触れる旅)



英国・フランス / Discovery Channel

長野

英国・フランス



- 「葛飾北斎ゆかりの地」である長野県小布施町を巡り、**北斎の足跡をたどる。**
- 長野県への外国人観光客の増加に貢献。

インバウンドの増加

## 暢遊日本新潟之旅

(あなたのニイガタ旅、みんなでシェアさせてくださいTV)



香港 / 香港電視娛樂

新潟

香港



- 地域の特産品である**“米”**をテーマに新潟県内の各地を**巡る。**
- 新潟米の輸出量の増加に貢献。

地域産品の輸出増加

## 美鳳有約

(青森りんご)



台湾 / 民間全民電視公司

青森

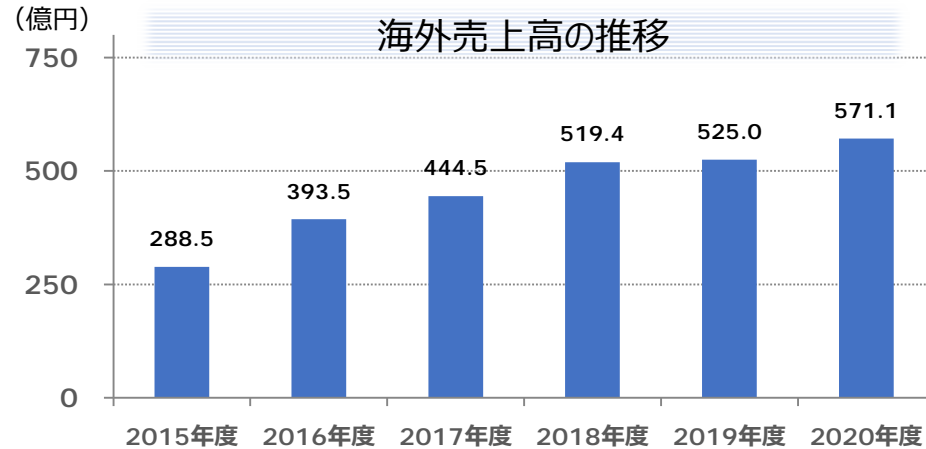
台湾



- 地域の特産品である**りんごの知られていない魅力を紹介する。**
- 青森県産りんごの輸出量の増加に貢献。

地域産品の輸出増加

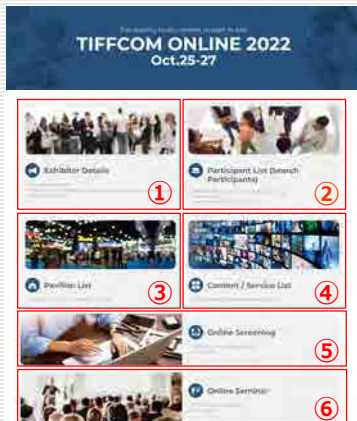
- 放送コンテンツの海外輸出額は約571.1億円（2020年度、前年度比46.0億円増）。
- 総務省では、放送コンテンツの海外展開を促進するため、国際見本市への参画等を支援。



## 国際見本市への参画等を支援

- 国際見本市は、情報発信や取引機会の確保のため世界各地で開催されており、放送コンテンツの主要な取引の場。
- 総務省では、日本の放送コンテンツの海外展開を促進するため、日本国内での国際見本市の開催や海外の主要な国際見本市への我が国の事業者の参画を支援。

### TIFFCOM (2022.10, オンライン)



- 1 [Exhibitor Details](#)  
出展者情報
- 2 [Search Participants](#)  
参加者情報
- 3 [Pavilion List](#)  
パビリオン情報
- 4 [Content/Service List](#)  
出展コンテンツ・サービス
- 5 [ONLINE SCREENING](#)  
オンラインスクリーニング
- 6 [ONLINE SEMINAR](#)  
オンラインセミナー

### MIPCOM (2022.10, フランス・カンヌ)

- ・セミナーを開催して日本の放送コンテンツを紹介



### Asia TV Forum & Market (ATF) (2022.12, シンガポール)

- ・日本ブースを設置してオールジャパンでアピール

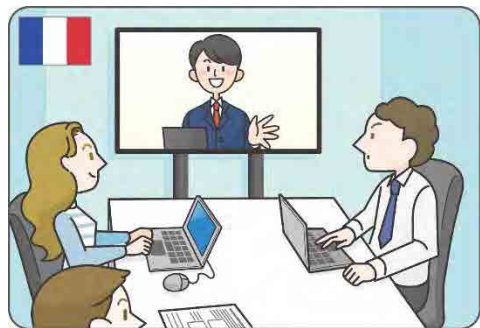


- 総務省・情報通信研究機構（NICT）では、**多言語翻訳技術の基礎研究を実施**し、技術・ノウハウ等を蓄積。
- 訪日・在留対応を想定した**17言語**について、AI技術活用により**実用レベルの翻訳精度**（TOEIC900点相当）を実現。

日常生活等を支える**逐次翻訳**を実現し、**社会実装**済み（本技術を活用した民間サービスが普及）。



**2025年の大阪・関西万博**も見据え、ビジネス・国際会議等での議論に利用できる、文脈・話者の意図等を補う**同時通訳**の実現に向けて、研究開発を実施中。



対応言語（31言語）	
<b>重点対応言語（実用レベル）</b>	
訪日・在留外国人対応等を想定した <b>17言語</b>	
日本語	スペイン語
英語	ブラジルポルトガル語
中国語	フィリピン語
韓国語	アラビア語
タイ語	イタリア語
インドネシア語	ドイツ語
ベトナム語	ヒンディ語
ミャンマー語	ロシア語
フランス語	
クメール語 ネパール語 モンゴル語 (研究開発を通じて2024年度までに重点化)	
ウクライナ語	
ウルドゥ語 オランダ語 シンハラ語	
デンマーク語 トルコ語 ハンガリー語	
ポーランド語 ポルトガル語 マレー語 ラオ語	

**ボイストラ(VoiceTra)アプリ**

